



**学校教育目標**  
**「夢をいだき、強くたくましい子どもの育成」**

平成29年10月26日 No.26



## 朴瀬小学校の統合年度決定を受けて

10月25日の能代市教育委員会よりの通知で皆様に正式に本校の統合年度をお知らせいたしました。

朴瀬小学校は、竹生小学校、常盤小学校と共に平成32年4月に向能代小に統合となります。

統合年度等についての話し合いのため、保護者の皆様には何度か学校に足をお運びいただきました。その度にPTA会長さんを中心に話し合いが行われ、多くの意見が出されました。また、アンケートにもお答えいただきました。アンケートや話し合いで出されたお一人お一人のご意見を教育委員会へ伝えてきました。小規模校同士でも話し合い、教育委員会より統合年度が示されました。

これまでの皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

10月19日の能代市教育委員会定例会において決定されたことを受けて、10月20日には新聞で報道されました。報道がありましたので、朴瀬小学校の子どもたちに統合のことについて、校長から直接伝えることが一番大切なことと思い、10月20日の朝、集会を開きました。

私からは、地域の子どもの数が減ってきて能代市の小規模校5校が閉校されること、朴瀬小学校は竹生・常盤小と共に平成32年4月に統合されることとお話ししました。

すべての子どもたちが顔をあげ、真剣に話を聞いておりました。

そして、次のことを話しました。

それぞれの学年の人が朴瀬小学校が閉校するとどうなるのかを説明します。

5年生は、来年朴瀬小学校を卒業して中学校に行きます。中学2年生になった春に閉校になり、向能代小へ統合となります。

4年生は、5年、6年と朴瀬小学校で過ごし、朴瀬小学校を卒業します。4年生の皆さんが、この学校の最後の卒業生となります。中学1年生になったときに統合となります。

3年生は、4年、5年と朴瀬小学校で過ごします。そして、6年生から向能代小に行きます。1年間、向能代小で過ごします。

2年生は、3年、4年と朴瀬小学校で過ごし、高学年になる5年生から向能代小に行きます。

1年生は、2年、3年生と朴瀬小学校で過ごし、4年生から向能代小に行きます。

今、このようなお話を聞いて、まだ先のことで安心したなあと思った人もいれば、寂しいなあ、大丈夫かな、という心配になった人もいますかと思えます。

心配になった人のためにお話しします。これから、向能代小、竹生小、常盤小、朴瀬小の先生方、保護者の方、そして教育委員会の方々が2年間をかけて皆さんが向能代小学校に通っても大丈夫だよ、心配ないよという状態にするために、準備をします。みんなで、みなさんのことを考えて、頑張ります。そのことを覚えておいてください。

みんな仲よく、一生懸命に毎日過ごしている、この朴瀬小学校が閉校することは、私も寂しい思いです。みなさんのお家の人も、地域の人も、寂しい思いをしていることとでしょう。

閉校の年が決まりましたが、4年生までの人には閉校までの朴瀬小学校で過ごす、2年と5ヶ月の日々があります。この1日1日を大切に、これまで通り、学校生活を頑張らしましょう。

来年は新1年生が入ってきて、運動会、学習発表会も1年生から6年生まで揃っての発表となります。今年もこれだけ頑張ることができたのですから、来年はさらに素晴らしいものとなることを期待しています。

閉校の年が決まりましたが、「新たに作ろう 朴瀬小の歴史」という気持ちをもって、今日から新しいスタートを切る気持ちで過ごしましょう。

先生達も頑張ります。

みなさんも頑張ってください。

私がお一つ一つの学年について話す際に、その学年の子どもたちはきちんと「はい」と返事をして、その後の話を聞いてくれました。自分たちの学年が平成32年4月までどう過ごし、何年生で向能代小に通うのかを私の目を見て聞いてくれました。一人一人の子どもの、真剣に一生懸命に私の話を聞く眼差し表情を私は一生忘れることはないでしょう。どの子どもも自分のこれからのことを考え、閉校・統合という事実をしっかりと受け止めてくれていたことが伝わってきました。

最後に、「今日から新しいスタートを切る気持ちで過ごしましょう。」と話したときに子どもたちから元気な「はい」という返事が返ってきました。その声を聞き、とても嬉しかったです。と同時に、この日、私から子どもたちに直接統合について話をしたよかったですと思いました。

会が終わってから、集会の後片付けをする4年生、5年生の姿には、この学校を牽引してこれからも頑張るぞという気持ちが見られました。高学年を中心に全校みんな協力し合って、この後も新たな朴瀬小学校の歴史が作られることと思います。

私達、教職員はこれまでの小規模校のよさを生かした教育を継続させ、朴瀬小学校が「一歩前」に進むように、一生懸命取り組んでいく所存であります。保護者の皆様、地域の皆様にはこれからもご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

この後、統合先校に「統合準備委員会」を立ち上げ、統合に向けてより具体的な話し合いが行われるとのこと。また、2年半後の閉校に向けて、閉校式・記念誌の作成・記念事業等について話し合い、準備を行う「閉校事業実行委員会」を立ち上げていくことにもなることと思います。

どちらの委員会にも保護者の皆様、地域の皆様のご協力を得なければならないことと考えております。朴瀬小学校のため、子どもたちのため、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 第2回 学校評議員の会（10月19日（木））

19日（木）、2名の学校評議員の方に来校いただき、授業の様子を見ていただきました。その後、校長室で、学校の取り組みと1学期の学校評価について、お伝えしてご意見をいただきました。

お二人からは、どのクラスも落ち着いて授業に取り組んでいてよいとお褒めの言葉をいただきました。また、4月から子どもたちの成長が見えること、学習発表会が素晴らしかったこと、先生方が丁寧な指導をしていることなど、多くの励ましのご意見をいただきました。

いただいたご意見を励みとして、これからも更なる「一歩前」へ進んでいきたいと思っております。



【すべての学級で授業参観をしていただきました】